



進路だより

北海道富良野緑峰高等学校
進路指導部

3学年向け令和3年8月号

文責：白鳥雅人

準備不足！JOBカフェの方もビックリ

8月10日火曜日にJOBカフェより講師をお招きして、就活必勝セミナーを行いました。民間就職を希望している生徒を対象に行いましたが、これに向けてどのくらい準備をしたのでしょうか？

例年ですと、このくらいまでには面接必勝ノートをある程度埋めて、面接の準備に取り掛かっている生徒がほとんどでしたが、今年は全くと言っていいほど必勝ノートを持ってきている生徒を見かけませんでした。

セミナーが終わった後、担当の方からも厳しいお言葉をいただきました。

「講話前に先生がおっしゃっていたように、少し出遅れているのかなと思いました。礼法も時間の都合上、細かいところまでは指導に至りませんでした。就職採用面接開始まであと1か月という状況ですと、もう少し完成形に近くもっていききたいところかと思えます。今年はコロナの影響で制限や行事の変更がありましたので大変だったことをお察し致します。」と。

つまり、礼法が全然できていない、準備も出遅れているということです。「出遅れている」とは、おそらく他校と比べてのことだと思います。JOBカフェさんは、夏休み中、あちこちで高校生の指導を行っています。その中でも、みなさんは「完成形に程遠い」ということです。セミナーが終わった後、何をしましたか？「先生方に何も言われていないからやらない」のではなく、自分の将来のために今やるべきことをやってください。

来週中には履歴書が出来上がってなければなりません。カレンダーを見ながら計画的に行動してください。



就職試験は9月16日～

残り1か月切りました



だいじょうぶ？

ダメだった時のことを考えていますか？

どんな試験にしても、落ちることを考えて受験をする人はいないと思います。

しかし、「もしも受からなかったとき」のことは考えておかなければなりません。

例えば、今年は自衛隊の合格率が例年に比べ極端に下がるといわれています。

合格できなかった場合どうするかを保護者と話しておく、いざダメだった時に立ち止まらなくて済みます。

例年、不合格や内定をもらえなかった生徒を見てきていますが、気持ちを切り替えられる人とそうでない人とは、次の準備ができているかどうかによって差が出ます。

進学でも推薦だからと言って100%合格するわけではありません。あらゆることを想定しながら受験に臨んで欲しいと思います。